
アニメ化希望

アフター

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アニメ化希望

【ΖΖΓード】

Ζ8765Ρ

【作者名】

アフター

【あらすじ】

アニメ化を狙う部活メンバー、今日もだらだらアニメ化について話しあつ。

「この小説をアニメ化にするためには、どうすればいいのでしょうか？」

「はい！」

「はい、今年この学園に入ってきて右も左もわからない内に、我が部に入れられたツツコミ役の錦クン」

「えらく説明的ですけど、まあいいです。部長の質問の意味がわかりません」

「えつ何が？」

「何がって、最初からですよ。何で急にアニメ化なんですか？まずこの小説が読まれるかもわからんのに！」

「バカだな！ホントバカだな！いやバカを通り越してもうあれだな

「あれってなんですか！思いつかないなら言わないでくださいよ。つでなんでアニメ化なんですか？」

「それはですね、錦クン お金になるからよ」

「そうだ我が学園でトップに入る美少女都クンの言つとおりだ！
「また説明的ですけど、お金つてなんですかそれ、もつと夢とか目標とかじゃないんですか！」

「そうだなお金はちょっと汚いな言いなおそつ夢のためだ。^{おかね}」

「変わつてねえよ！ルビがそのまんまでしじうが。それはあれですか宝クジを買つている人になんで買つたんですかって聞いてると一緒の意味ですか？」

「今のツツコミは、60点ですね」

「なんですか60点つて都合いん」

「いや70点はあるだろつ」

「いえいえ甘やかしてはダメですよ。60点です。」

「そうだな今後の成長に期待して60点にじとくか」

「もういいですよ、話が進まないですから次に行きましょう」

「あら司会までこなすんですの。前言撤退ですわ70点をあげます。

「あの都クンがほめるとほやるな錦クン。」

「わかりましたから先に進んでください。」

「そうだな、アニメ化あたりなにをすればいいと思つ。」

「そうですね、まずどんな路線で行くかですね。」

「錦クン、今はアニメ化の話をしているのよ電車の話ならよそでお願い。」

「そうだぞ、電車の話はまたの機会にしてやるから今はアニメ化について話をだな」

「その路線じゃないですよ！バトル系とかファンタジー系とかどういう話で行くかの路線ですよ。」

「バカ野郎！なんだそのツツコミはせつかくのバスをおそまつに扱いやがつてお前の存在意味を1から叩き込んでやろつか。」

「まあまあ部長、錦クンはまだ1年ですのでそのぐらいで

「まあ都クンがそこまでいうのなら許してやるか。」

「はあ、ありがとうございます！」

「そうだな、バトル系が一番アニメにしやすいだろう。」

「まあ一番無難でしうね。部長なにか案あるんですか？」

「もちろん、有るに決まつている。」

「どんなのですか？」「

「まず、舞台は海だな！」

「はあ

「主人公は海賊」

「？」

「それでなんとかのフルーツを食べて体がすごい伸びるよ！となる」

「…」

「口癖が「おれは海賊お」」

「はい、ストップ！！」

「なんだよこいつからが本番なのに」

「そりや止めますよ、それは日本で一番売れてるマンガでしょうが。」

「なんだと盗作か？」

「部長がね。」

「なんでだよ、昨日ジャンプを読んで閃いたんだぞ。」「確信犯だよ！都さんもなにか言つてくださいよ。」

「そうですね、主人公は麦わら帽子をかぶつていて仲間の剣士が剣を3本持つているといつ設定なら被らないでしょ？」「おお、なるほど」

「だから。1から10まで被っていますよ。訴えられて1-100%負けますよ。」

「男には負けるとわかつていても行かねばならない勝負が有るんだ。」

「なんですか、急に中一病みたいなこと言いだして。」

「あら、男の子は何歳になつても中一病ですか？」

「否定しにくいですが、とにかく却下です。」

「なんだよ、自信作なのによお」

「他には無いんですか？」

「あるに決まつてんだろうが！！！」

「なんでキレ気味なんですが、つでどんな内容ですか？」

「舞台は中国っぽい処」

「つぽい？」

「主人公は拳法少年」

「？」

「ある仙人の所で修業するんだ」

「…」

「んで必殺技は「かめは」」

「はい、ストップ。今度はゲームでもしていて閃いたなんですか？」

「ちげ～よ。アニメだよ。」

「もつとダメでしょうが！」

「パワーアップしたら、髪が金髪になつて逆立つよつにしたらいだつ

でしょう。」

「あんたら、わかつてて言つてるでしょう。」

「知つても知らないふりをするやうなことも必要なんだよ。」

「急にハードボイルドな事言われてもどうしようもないですよ。」

「私は好きですわよ、銃が似合ひそうですから。」

「とにかく、それも却下です。」

「却下却下言いやがつて、お前はなにか案があるのかよ。」

「別に無いですよ。」

「てめえ、アニメ化になりたくないのかよ。」

「錦クン、あなたそれは本心なの?」

「本心もなにもピンと来ませんし、アニメ化よりまずマンガ化が先じやないんですか?」

「バツカ野郎!!! 正論言つてんじゃねえ」

「認めちやつたよ。」

「もういい、お前にはツツヨミ以外は期待せんからな!」

「なんですかそれ、もともとなにを期待してたんですか。」

「都クンはなにか案はないか?」

「そうですね、学園ものにしたらどうでしょう。」

「たしかに、いまの舞台は学園ですからね。」

「でも、学園つてもうネタなんか出しつくれているんじゃないかな?」

?

「そうですね、斬新な内容じゃないとアニメ化されませんしね。」

「主人公は腐りかけのゾンビ」

「つえ、もうキャラ設定が始まつてます? あと腐りかけのゾンビつて見た目がアウトですって。」

「でも斬新でしょ。」

「確かに斬新ですけど、絶対アニメ化しませんよ。」

「学園は冷暖房完備のスポーツ学園」

「まだ続くですか? 確かに冷暖房完備はいいんですけどスポーツつてゾンビがスポーツするんですか。」

「主人公はテニス部の新人」

「テニス部つてボールを打つたびに腕が落ちちゃうでしょ。」

「や」でヒロインのフランケンちゃんが「ホラーみたことか」つて
言つの」

「うまくねえし、ヒロインがフランケンつてだれが見たいんですか」「錦クンこの世にはスキマ産業というのが有るんだよ。」

「スキマすきるでしょうが。蟻が通るスキマもないですよ。」

「なら、ミジンコやミドリムシなら通れますわね。」

「だからなんですか。結局はだれも見ないでしょう。」

「まあ案は良かつたな。」

「どこがですか。」

「とりあえず学園ネタで行くか。」

「じゃあ、舞台はミッショソ系の学園といつづりましょう。」

「いいんぢゃないですか。」

「主人公はCIA最年少の少年」

「あるようでも無いかもしない設定ですね」

「でもいつも失敗するため他の人の信用が無い。」

「信用が無いつてCIAつてばれてんですか？」

「ばれてるつてどういう意味ですか？」

「だつてCIAつて秘密じやないんですか？」

「秘密もなにもそういう学園ですもの。」

「?? もしかして都さんミッショソ系の意味を知っていますか？」

「失礼ですわね。知っていますわ。どこの要塞に段ボールを持つて潜入する学園の事でしょ。」

「どこのメタルギアですか。違いますキリスト教に関係している学園ですよ。」

「あら、そうでしたの。」

「いや、都クンの案は悪くないな。」

「部長までなにを言つてるんですか。案は良かつたですが間違つてますよ。」

「その間違いをアニメ化するんだよ」

「確かにアニメ化したら、ミシシヨン系といつ意味を書き換えられますわね、これが本当に「嘘から出た真」ですわね。」

「いやたとえアニメ化したとしても「嘘から出た嘘」ですか。」

「よし、我が部はミシシヨン系の学園アニメを指す。なにか問題は無いか。」

「あの〜、うちの近所に要塞なんか無いんですけど。」

「ふん、もう時間か。今日はここまでだな。」

「いや、じまかし切れでませんから。」

「明日はキャラ設定について話し合つからなー。」

「まあ、楽しみですわ。」

「いや、もう決まっているでしょ。ボケ役2人

「それじゃ、解散

終わり

(後書き)

初めて書きました。 なにぶん素人なので読みにくいと思いますが
どうかよろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8765p/>

アニメ化希望

2011年1月2日01時10分発行